

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 7 月 20 日(2023.7.20)

【公開番号】特開 2022-33388(P2022-33388A)  
【公開日】令和 4 年 3 月 2 日(2022.3.2)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-037  
【出願番号】特願 2020-137231(P2020-137231)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 7 月 11 日(2023.7.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 役と前記第 1 役より払出枚数が多い第 2 役とが重複し、第 1 操作によって前記第 1 役が入賞可能、かつ、第 2 操作によって前記第 2 役が入賞可能に設定された選択当選種別を含む複数種類の当選種別のいずれかを当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と

、  
スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数のリールを回転制御し、回転しているリールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応するリールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、

30

非内部遊技状態、前記非内部遊技状態においてボーナス役に当選したことに基づいて移行するボーナス内部中遊技状態を含む複数種類の遊技状態のいずれかに移行させる遊技状態制御手段と、

第 1 演出状態、前記第 1 演出状態よりも有利な第 2 演出状態、および、前記第 1 演出状態において前記第 2 演出状態への移行が決定された場合に前記第 2 演出状態の前に移行する第 3 演出状態を含む複数種類の演出状態のいずれかに移行させる演出状態制御手段と、  
を備え、

前記当選種別には、前記非内部遊技状態と前記ボーナス内部中遊技状態とで当選確率が等しい同率当選種別と、当選確率が異なる異率当選種別とが含まれ、

40

前記選択当選種別は前記同率当選種別であり、

前記第 3 演出状態において、前記選択当選種別が決定された場合に前記第 1 操作を報知する補助演出が実行される場合があり、

前記選択当選種別が決定され、前記補助演出に従って前記第 1 操作が行われたことに基づいて、遊技利益を付与可能である遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

## 【 0 0 1 0 】

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、第 1 役（例えば、当選役「小役 3 3」、「小役 3 4」）と前記第 1 役より払出枚数が多い第 2 役（例えば、当選役「小役 1」）とが重複し、第 1 操作によって前記第 1 役が入賞可能、かつ、第 2 操作によって前記第 2 役が入賞可能に設定された選択当選種別（例えば、当選種別「打順チャンス役 B 1」）を含む複数種類の当選種別のいずれかを当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数のリールを回転制御し、回転しているリールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応するリールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、非内部遊技状態、前記非内部遊技状態においてボーナス役に当選したことに基づいて移行するボーナス内部中遊技状態（例えば、R B B 内部中遊技状態）を含む複数種類の遊技状態のいずれかに移行させる遊技状態制御手段と、第 1 演出状態（例えば、通常演出状態または C Z 演出状態）、前記第 1 演出状態よりも有利な第 2 演出状態（例えば、通常 A T 演出状態）、および、前記第 1 演出状態において前記第 2 演出状態への移行が決定された場合に前記第 2 演出状態の前に移行する第 3 演出状態（例えば、非 A T 演出状態である特化ゾーン演出状態）を含む複数種類の演出状態のいずれかに移行させる演出状態制御手段と、を備え、前記当選種別には、前記非内部遊技状態と前記ボーナス内部中遊技状態とで当選確率が等しい同率当選種別（例えば、当選種別「打順チャンス役 B 1」）と、当選確率が異なる異率当選種別（例えば、当選種別「通常リプレイ 1」）とが含まれ、前記選択当選種別は前記同率当選種別であり、前記第 3 演出状態において、前記選択当選種別が決定された場合に前記第 1 操作を報知する補助演出が実行される場合があり、前記選択当選種別が決定され、前記補助演出に従って前記第 1 操作が行われたことに基づいて、遊技利益（例えば、A T 演出状態の抽選、C Z 演出状態の抽選）を付与可能である。

10

20

30

40

50